

施付過般未ヨリ寄り協議中、又本月廿四日
一般職工ヲ代表シテ中村靜二外二名ハ枝工長西
川常之丞ニ口頭ツリテ文書トカ實施方シ模範
シタルニ江場主モ之ヲ諒トシ十二月一日ヨリ當今
ノ賄二時間ノ残業ヲ率スルトシ此上申職工側ニ固
答スルト同時ニ工場内ニ公表セリ
然ルニ職工側ハ右淺業實施要求貫徹シ見ルヤ
申ノ遅刻者減額方ニ付キ工場勤務規則中二十九記理
由ノ不都合ノ点アリトテ代表者中野靜二外二名
ヲシテ之レカ改正方シ交渉セシムヨトシ全人ハ
一昨二十七日午後五時ヨリ工場主ト會見シテ開
議シタルモ妥協總ラス結果中村等職工ノ加
入レ居ル大阪造船勞働組合（今工場職工ニハ約三十
名、加入負アリ）計リタル上組合幹部ヨシ
テ對抗セシメムト指景ニ組合ナルコトヲ仄メカ
シテ全目ノ物分レトナリ廿八日再ヒ組合幹部ト

近共ニ訪問スル旨、速ヘテ退出シ文等代表者ハ附
ノ職工ニ此旨報告シテ當日ハ魚事解散セリ
工場主側ニ於テ其後全夜引續所主及其他
部等ト対策ニ付テ物議シタル結果職工以外
組合員ノ交渉ニ應サカルニシ若シ職工側
ニ於テ急業又ハ四壁業ノ弊ニ出ツル場合ハ臨時
休業ヲ為シ職工側ノ要求事項ニ付テハ職工カ
クマテ主張スルニ於テハ法造ニ於テ争フヘク
フルコトニ決定セルシ以テ相當注意申ナリ

尤記

一 第六條 勤務規則
第六條 朝始業時間ヨリ十分以内ノ遅刻ニシ
テ遅刻ニシテ給料計算期内二回以上アルトキ
ハニ回毎ニ一步ヲ引クコト
始業時間後十余以上遅レタルトキ及其後ノ
勤出ハ一時間ノ毎ニ一步ニ至五毛シ引クモノトス